

コンサートでもない、

展覧会でもない、

“灘区の素材”を使ったart。

NABART

2011/1/27(Thu)

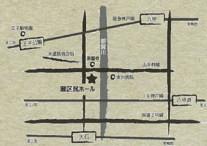
→ 2/2(Wed) 9:00~21:00

演奏・ダンスのパフォーマンスは29(Sat).30(Sun). 両日とも15:30~start.

神戸市立灘区民ホールロビー 1Fにて

present by

神戸大学大学院人間発達環境学研究科コミュニティーアート在学学生
and 神戸大学発達科学部博物館実習生



水面鏡—Suimenkyo—
日吉直行

水・鏡・窓というキーワードをモチーフにした作品。
実際に録音した、都賀川の音、雑区にある阪急・JR・阪神の
駅付近の音素材を利用した環境音空間で行う即興演奏。
見えていて「聴いている音」と、
窓の向こう側から「聞こえてくる音」。
2つが重なった時に1つの音が生まれる。

nadart by 中山真理子 and 高原聡子 and 田中翠 and 谷先奈津子 and 宮本遼 and 江草遼平

pieces of sight
浅野仁美

そこにある景色、光そのもの、または人々の記憶…。
そんなものを市民ホールの大きな窓から、
世界を感じさせるものとして
流れ込んできたら、
面白くなるかという気持ちから生まれた作品です。

窓。。。?
木下真由加

何でも透過しそうな透明な窓。光は通すけど風は通さない。
向こうの景色を通して、僕らをそこに通してくれない。
キミは通すの?通さないの?どっち!?
そんな境界の曖昧な窓の外と内を、
窓の写真でバツサリ分離してみました。

Link
石名智子

窓を境に、建物内で踊る者と、外の広場で踊る者が
重なり、つながり合う一瞬。
窓から見える世界は外にもなり得る。
窓を通して広がる世界の空間を歩き来し、
楽しんでもらえたらと思います!